



みんなで作る地区防災計画
地区防災計画学会

7.28

九州大学大橋キャンパス

2018 年度第 1 回地区防災シンポジウム

40 名以上の死者・行方不明者を出した九州北部豪雨から 1 年が経過しました。記録的な短時間での降雨による災害が残した教訓には多様なものがあります。本シンポジウムでは、九州北部豪雨の教訓を踏まえたコミュニティや企業による地域防災力の強化や地区防災計画づくりの在り方について考えます。

報告

- 尾方義人 九州大学芸術工学研究院准教授
室崎益輝 兵庫県立大学教授（地区防災計画学会会長）
矢守克也 京都大学防災研究所教授
加藤孝明 東京大学生産技術研究所准教授
林 秀弥 名古屋大学大学院法学研究科教授
縄田健悟 福岡大学人文学部講師
前田享史 九州大学芸術工学研究院教授
藤 智亮 九州大学芸術工学研究院准教授
朝廣和夫 九州大学芸術工学研究院准教授
中村美亜 九州大学芸術工学研究院准教授

パネルディスカッション「地区防災の本質と多様」

モデレーター

西澤雅道 前福岡大学法学部准教授（内閣官房企画調整官）

パネリスト

室崎益輝, 矢守克也, 加藤孝明, 林 秀弥, 朝廣和夫, 中村美亜, 尾方義人

日時: 2018 年 7 月 28 日 (土) 13 時～17 時 (予定) ※12 時半受付開始

場所: 九州大学大橋キャンパス多次元デザイン実験棟 (福岡市南区塩原 4-9-1)

主催: 地区防災計画学会、情報通信学会災害情報法研究会、
九州大学応用生理人類学研究センター

後援: 日本生理人類学会、(公財) 江頭ホスピタリティ事業振興財団ほか

対象: 地域防災力の強化に興味のある方 (参加費無料) 定員 150 名

※地区防災計画学会 HP で申込受付

連絡先: 地区防災計画学会事務局 事務局次長 坊農豊彦

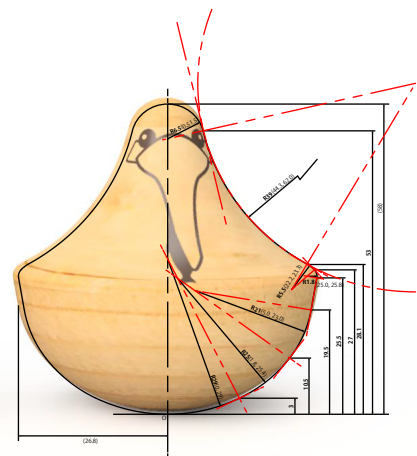
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第 1 ビル 8 階

一般財団法人関西情報センター気付

TEL: 06-6346-2981 MAIL: info@gakkai.chiku-bousai.jp

※左の写真は、九州大学で開発された「あさくら杉おきあがりこぼし」です。

おきあがりこぼしはレジリエンスそのもので、筑後川の「鵜」をモチーフにしています。福岡県と朝倉市のふるさと納税返礼品に採択されています。



九州北部豪雨から 1 年を振り返って
九州北部豪雨の教訓と地域防災力の在り方